

2 文化財保護事業

(1) 文化財の保存管理

ア 指定文化財及び登録文化財件数

(令和4年3月末現在)

種別	有形文化財						民俗文化財		記念物		計
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	古文書	有形民俗 文化財	無形民俗 文化財	史跡	天然 記念物	
国指定	1	1	2	0	0	0	0	0	2	1	7
県指定	9	1	2	2	2	0	0	3	2	8	29
市指定	2	2	8	4	2	7	1	6	10	8	50
国登録文化財	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
計	17	4	12	6	4	7	1	9	14	17	91

イ 文化財の保存活用

- ・国指定史跡諏訪原城跡整備事業（二の曲輪北馬出史跡整備工事）、整備委員会の開催、諏訪原城講演会の開催
- ・国指定史跡島田宿大井川川越遺跡整備委員会の開催
- ・牧之原公園のカタクリ園公開事業

(2) 文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員 任期(令和3年5月1日～令和5年4月30日)

氏名	担当分野	氏名	担当分野
荒井 完治郎	建造物	菅 功	天然記念物
又平 鐵二郎	書跡・民俗	黒田 勝久	史跡
河村 泰子	書跡	柿本 恵子	民俗
杉浦 芳治	美術工芸	中村 政次	天然記念物
杉山 和佳	民俗・書跡		

文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議する。委員は学識経験を有する者及び関係行政機関のうちから教育委員会が委嘱する。(島田市文化財保護審議会条例第2条及び第3条)

イ 文化財保護審議会の活動

6月8日	報告事項	令和2年度 文化財事業の実績について 令和3年度 文化財事業の計画について 熊野神社大クスノ木の状況について
2月3日	報告事項	令和3年度 文化財事業の進捗状況について 令和4年度 文化財事業の計画について
	研修会	文化財保存活用計画の概要について 講師：静岡県スポーツ・文化観光部文化財課職員

(3) 文化財調査

ア 埋蔵文化財発掘調査及

遺 跡 名 称	調査面積	内 容
緊急確認調査4件（補助金）		
1 谷口原古墳群	40 m ²	確認調査 山茶碗 遺構なし
2 青木原遺跡	80 m ²	確認調査 灰釉陶器・土師器 遺構なし
3 西原遺跡	40 m ²	確認調査 石器 灰釉陶器 遺構なし
4 野田城跡・城山古墳	10 m ²	確認調査 常滑焼甕 堀切

(4) 啓発活動

ア 出前講座・講演会等

月 日	曜日	内容	受講団体	参加人数
6月16日	水	島田市の一般文化財 (原始～中世編)	島田樟誠高校	27
6月19日	土	島田市の埋蔵文化財	しまだガンバ	45
6月21日	月	島田市の一般文化財 (諏訪原城跡)	島田第一中学校	195
6月30日	水	島田市の一般文化財 (近世・近代編)	島田樟誠高校	56
7月9日	金	島田市の埋蔵文化財	六合小学校	90
8月17日	火	島田市の城跡について	島田ライオンズ	38
10月20日	水	諏訪原城跡について	金谷高等学校	17
11月4日	木	島田市周辺の戦争遺跡について	相良高等学校	110
12月12日	土	島田市史講演会 「宿場と助郷 ～川根筋の村々とのかかわり～」	—	55
11月20日	日	諏訪原城講演会 「諏訪原城を駆け抜けた武将たち」	—	77
12月8日	水	島田市の埋蔵文化財	初倉南小学校	50
12月10日	金	諏訪原城跡について	志太榛原地区退職者連合会	34
3月26日 ～4月2日		カタクリ園公開	—	6,969

イ 展示

期間	場所	内容
6月24日～7月13日	金谷図書館展示コーナー	「大井川の歴史」
12月9日～12月28日	金谷図書館展示コーナー	しまだ市民遺産展

3 島田市史編さん事業

(1) 島田市史編さん委員、調査協力員

任期(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

編さん委員氏名	調査協力員氏名
河村 泰子	青木 文麿
又平 鐵二郎	植野 修
金原 武作	太田 武
村田 時男	鈴木 曠雄
中野 敬一	齋藤 正幸
北川 弘隆	菅沼 隆二
野畑 鉄雄	星野 辰巳

島田市史編さん委員会は、学識経験を有する者、その他適当と認められる者のうちから、教育委員会が委嘱する。古文書を中心とした文化財の保存と活用を図り市民文化の向上に役立てる手助けを担う。具体的には、島田市内における各地域の古文書の収集と解読・整理を行い目録を作成し、それに基づき地域史史料集を編さんした。

市内の古文書調査がほぼ終了したことにより、今期の任期の満了により、活動を休止した。

(2) 島田市史編さん委員会の活動

古文書の悉皆調査

旧金谷町地区・旧市地区・大津地区・六合地区・川根町地区の旧家に伝わる地方文書の整理・解読調査を行っている。令和3年度は、旧金谷地区1件、川根地区1件、旧市地区1件の調査を実施した。

(3) 古文書調査報告会の実施

古文書等歴史資料の調査の成果を発表し、市民の地域の歴史への関心と理解を高めることを目的に、令和元年度から実施している。令和3年度は、12月12日(日)、島田市金谷生きがいセンター夢づくり会館学習の部屋で「宿場と助郷～川根筋の村々とのかかわり～」と題して、島田市史編さん委員会委員長又平鐵二郎氏を講師として講演会の形で開催した。

宿場と助郷の歴史を、川根筋の村々との関りを交えて講演した。

